

DOKIGAWA

リバーキーパーズ RiverKeepers つうしん



Vol.186(令和2年11月)

気温が一段と下がり、再び新型コロナウイルス感染症の感染が拡大しております。冬は、低い湿度と水分摂取量の低下から気道の防御機能がうまく働くかなくなり、ウイルスの侵入が容易になるようです。手洗い・消毒・3密回避だけでなく、こまめな水分補給を意識してみるといいかもしれません。

今回は、11月10日(火)に開催した『土器川源流碑清掃』と、11月12日(木)に開催した『土器川流域学識者会議』、11月23日(月・祝)に開催した『熱い・土器川プロジェクト“土器川かわ歩き”』の報告を致します。

○土器川源流碑清掃

香川河川国道事務所では、11月10日(火)に平成26年の開始から6回目となる『土器川源流碑の清掃』を実施しました。この取組は地域に貴重な恵みをもたらす土器川の源流を美しく守り続けるため、土器川源流碑の清掃を四国地方公益活動推進会議(香川河川施設管理部会)との協働で毎年実施しております。

土器川源流は、国道438号落合橋交差点から県道琴南三野線へ約8km入った標高630mの山あい(まんのう町勝浦)位置し、南斜面の雑木林からの湧水が細い水路や谷川を流れ下り、約3.3kmの下流から他の支川と合流後、北に向き瀬戸内海に流下しています。

源流には、「土器川源流」と刻まれた源流碑(砂岩:縦1.0m・横1.5m・厚さ0.3m)と、流域の市町村碑が平成15年11月に設置されています。

源流は、川の始まりであり、私たちの生活の源となる場所です。源流には絶え間なく清らかな水が注いでおり、この自然の恵みを未来の子供たちに手渡せるよう協力して、末永く守って行くことを願って実施しています。



土器川源流碑(まんのう町勝浦)



周辺除草の実施状況



リサイクル活用可能な材料の分別作業



作業後の参加者集合写真

○土器川流域学識者会議

香川河川国道事務所は、令和2年11月12日(木)に岡田コミュニティーセンターで「第3回 土器川流域学識者会議」を開催しました。

今回の会議では、土器川水系河川整備計画の進捗状況についての報告と土器川水系直轄改修事業の事業再評価について説明を行い、学識者会議委員7名(内2名は欠席)の皆様に審議していただきました。

本会議の審議により、土器川直轄改修事業の継続承認いたしましたので、今後も学識委員の皆様のご意見や、現行の整備計画に基づき河川整備を引き続き継続するとともに、あらゆる関係者と協働して流域全体で水害を軽減させる「流域治水」も推進して参ります。



事務局より議事内容の説明



白木議長より総評

熱い・土器川プロジェクト

たくさんのご参加ありがとうございました！

～～土器川をより身近に～～
学ぼう・語ろう・使おう・守ろう



○土器川かわ歩き 神社に残された津波と洪水の記録！？

香川河川国道事務所では、土器川を身近に感じて関心を持って頂き、協働した利用と維持管理を実現させるため、土器川の魅力や恵み、生活との関わりを知って頂くための「熱い(ねつあい)・土器川プロジェクト」(事務局:まんのう町、国土交通省香川河川国道事務所)を平成29年度に立ち上げ、これまでに多数のイベントを行ってきました。

今回は11月23日(月・祝)に3回目となる“土器川かわ歩き”を開催しました。香川大学創造工学部の長谷川修一教授による説明を受けながら、土器川の中・下流部を探索しました。

過去の2回は、土器川上流部を巡り、地形や地質の成り立ちなどの歴史を学びましたが、今回は、地形や地質だけでなく、災害を受けた周辺の神社の成り立ちや、土器川の東を流れる大東川の流れ等から、変化を繰り返した土器川の流れを確認しました。

地元の丸亀市やまんのう町の方だけでなく、遠方の方にもご参加いただき、積極的に質問をしていただけたことで有意義なイベントとなりました。



田潮八幡で参加者と集合写真



散策の様子



土器川の流路変遷と
活断層の関連を考える

土器川リバーキーパーズ通信は、皆様のご意見・ご質問に河川管理者としてお答えしていくものです。
土器川に関して、気になっていること、わからないことなど、どしどしとご意見をお寄せください。

土器川リバーキーパーズに関するお問合せは



国土交通省四国地方整備局
香川河川国道事務所 <http://www.skr.mlit.go.jp/kagawa/>

〒760-8546 高松市福岡町4-26-32
TEL:087-821-1619(工務第一課直通) FAX:087-821-1713

